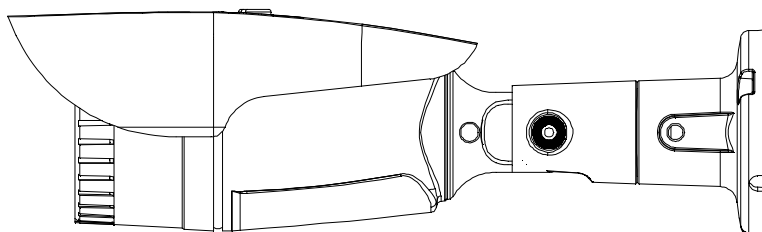
取扱説明書

HD-TVI ハウジング一体型 IR カメラ

SCL-T300IR

このたびは、HD-TVI ハウジング一体型 IR カメラをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管してください。
保証書には必ず必要事項を記入してください。

免責について

本製品は、映像監視を目的とするものであり、発生した事故・損害等を補償するものではありません。

お客様による商品の分解、修理または改造を行われた場合もしくは、保証書に記載される保証対象外となる条件に適合する場合は、保証期間内であっても有償修理の対象になる場合があります。

個人情報の保護について

本製品にて撮影された個人を判別できる映像情報は、「個人情報の保護に関する法律」で定められた「個人情報」に該当します。映像情報については、適正にお取り扱いください。

安全上のご注意

ご使用の前にこの欄を必ずお読みになり、正しくお使いください。

この欄の注意事項は、ご使用になる人や他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りください。

	警告	この表示の注意事項を守らないと、火災、感電などにより、死亡または重傷などを負う危険性が想定される内容です。
	注意	誤った取り扱いをすると、人が損害を追う可能性が想定される内容および、物的損害の発生が予想される内容を示しています。

絵表示の例

分解禁止 接触禁止 禁止	してはいけない「禁止」内容です。
強制	必ず実行していただく「強制」内容です。

警告

工事は販売店に依頼する

工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物破損の原因となります。

必ず販売店に依頼してください。

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災、感電、故障の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り販売店にご相談ください。

分解や改造をしない

火災や感電の原因となります。

内部の点検は、販売店にご依頼ください。

雷がなりだしたら本体、ケーブル、電源プラグなどには触れない。

感電の原因となります。

異常があるときは、すぐに使用をやめる

煙が出ている、変なにおいがする、落としたりケースを破損した、接続ケーブルが傷んだ、画面が映らないなどの場合は、すぐに使用をやめ、販売店にご連絡ください。

振動のないところに設置する

取付ねじやボルトがゆるみ、落下などの事故の原因になります。

設置場所の強度を確認する

取付金具を含む質量に十分耐えられる強度のあるところに設置してください。

十分な強度がないと、落下などの事故の原因となります。

塩害や腐食性ガスの発生するところに設置しない

取付部が腐食して、落下などの事故の原因となります。

注意

配線は電源を切ってから行う

感電の原因となります。また、ショートや誤配線により火災の原因となります。

ぶら下がらない、足場代わりにしない

落ちたりしてけがの原因となります。

定期的な点検をする

取付部の劣化などにより、落下などの事故の原因となります。

定期点検は、販売店にご依頼ください。

使用上のご注意

長時間ご使用いただくために

周囲温度-10～+50℃（推奨温度 40℃以下）、湿度 80%以下（結露なきこと）の場所でお使いください。

清掃は、乾いた柔らかい布で拭いてください。

※シンナー・ベンジン・化学雑巾などは使用しないでください。変形・変色などの原因になります。

強い光にカメラを向けないでください。

画面にスミア・ハレーションなどを生じさせることがあります。また CCD を劣化させ、撮影画像が変色することがあります。

レンズの清掃

レンズクリーニングペーパー・レンズクリーニング液などを使用してください。

設置上のご注意

強度が十分にある天井（コンクリート天井など）に取付けてください。

石こうボードなど強度が不十分な天井に取付ける場合は、十分な補強を施してください。

設置中は、必ず電源を切った状態で行ってください。

設置工事は、湿度の低いときに行ってください。

ドームカバーの内側が曇るなどする原因となります。

結露する場合があります。

降雨や放射冷却など天候条件で急激な温度変化が発生し、ガラス面に水滴が生じることがあります。これは温度変化による結露で、浸水ではありません。

カメラ内部に乾燥剤が設置されているため、時間がたてば結露は消えますが、乾燥剤の劣化により結露が消えない場合があります。

交換用乾燥剤は、別途ご相談ください。

動体検出機能について

本機に搭載されている動体検出機能は、一般に設定エリア内の輝度変化を感知して検出する機能です。以下のような場合、感知しにくい、感知しない、誤動作などが発生する場合があります。

- 低照度環境での撮影
- 被写体の動きが遅い
- 車のヘッドライトなど、外光が入る可能性のある環境
- 蛍光灯など、照明のチラつきがある環境
- 樹木など風で動きが発生する可能性のある環境

動体検出機能を使用する場合は、十分な運用テストを行いながら設定してください。誤動作が問題となる場合は、外部センサーのご使用をお勧めします。

目次

1．製品特長

■約 200 万画素の高画質 1/3 インチプログレッシブスキャン CMOS センサーを搭載

フルＨＤ1920（水平）x1080（垂直）画像を実現しています。

■電源重畳／別送式、いずれのシステムにも対応

電源重畳式は同軸ケーブル一本で映像出力・電源供給が行えます。

※同時併用はできません。

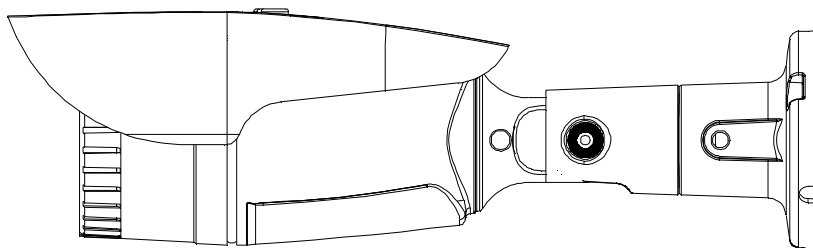
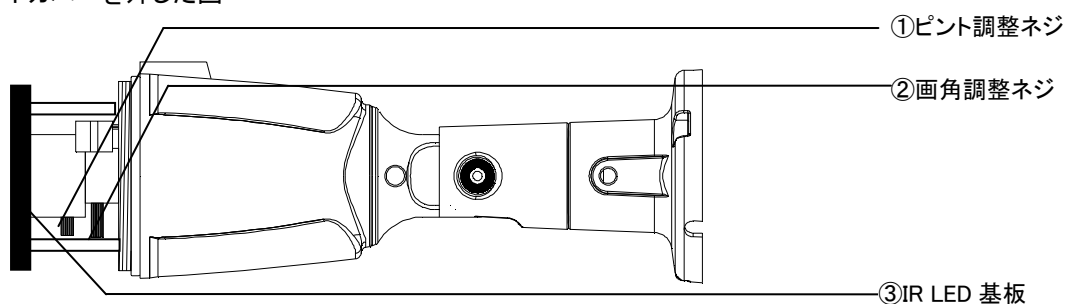
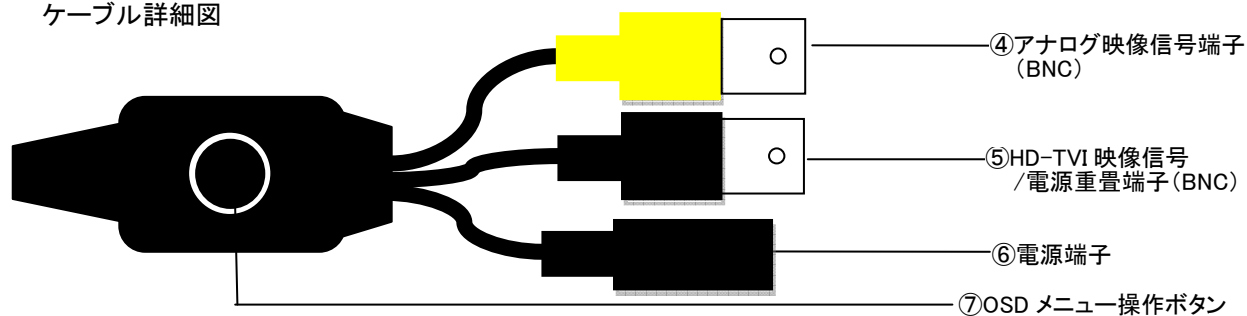
■壁付け、天吊りの両方の取付に対応

本体ブラケット部が 3 軸補正可能で、どの場所に取り付けても対応可能です。

2．同梱品の確認

カメラ本体に加え、以下の同梱品が入っていることをご確認ください。

クイックインストレーションガイド（1 部）	
安全上のご注意（1 部）	
保証書（1 部）	
カメラ取付用φ4X30 タッピングビス（3 本）	
アンカープラグ（3 本）	
六角レンチ（1 本）	
テンプレートラベル（1 枚）	

３．各部の名称

ピント調整ネジ	レンズのピント調整に使用します。
画角調整ネジ	レンズの画角調整に使用します。
IR-LED 基板	夜間撮影時に IR-LED が発光します。
アナログ映像信号端子	アナログの映像信号を出力します。 【使用上のご注意】 電源重畳された同軸ケーブルを絶対に接続しないこと。
HD-TVI 映像信号/電源重畳端子（BNC）	HD-TVI の映像信号を出力します。 カメラ駆動ユニットで電源重畳したBNC コネクターの同軸ケーブルを接続します。 【使用上のご注意】 別送時も HD-TVI の映像信号はこちらから出力されます。
OSD メニュー操作ボタン	OSD メニューの設定に使用します。
電源端子	電源別送の場合、DC12V を接続します。極性にご注意ください。 【使用上のご注意】 電源重畳とは併用しないで下さい。故障の原因となります。

４．設置方法

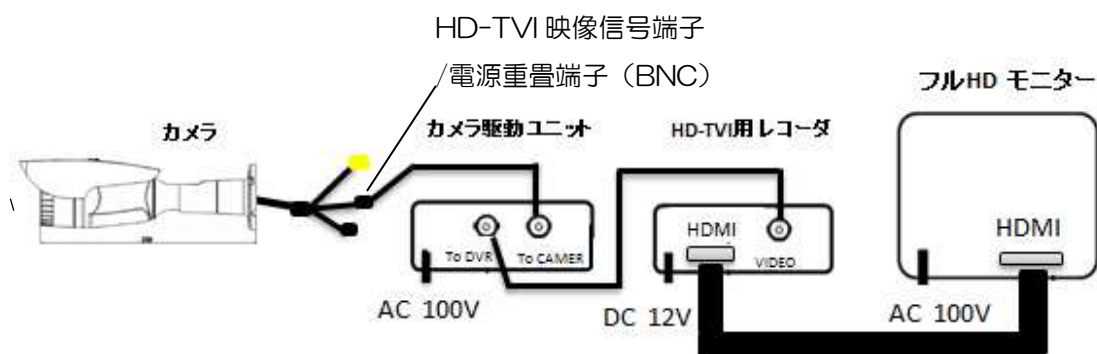
４－１．配線

① 電源重畳の場合

［HD-TVI 映像信号端子/電源重畳端子（BNC）］に同軸ケーブルを接続します。

カメラと専用のカメラ駆動ユニット及びレコーダに接続してください。[電源端子]は使用しません。

レコーダとモニターは HDMI ケーブルで接続してください。

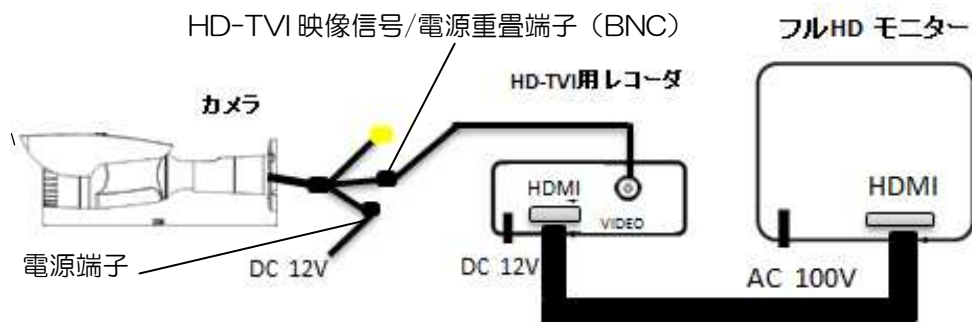
（※対応カメラ駆動ユニット及びレコーダ：　SPU-T40，STRE-400 他）

【使用上のご注意】

・カメラ駆動ユニットからの同軸ケーブルは、HD-TVI 映像信号端子/電源重畳端子である黒色の BNC 端子に接続して下さい。黄色の BNC 端子に接続すると故障の原因となります。

・電源重畳と電源別送とは併用しないでください。故障の原因となります。

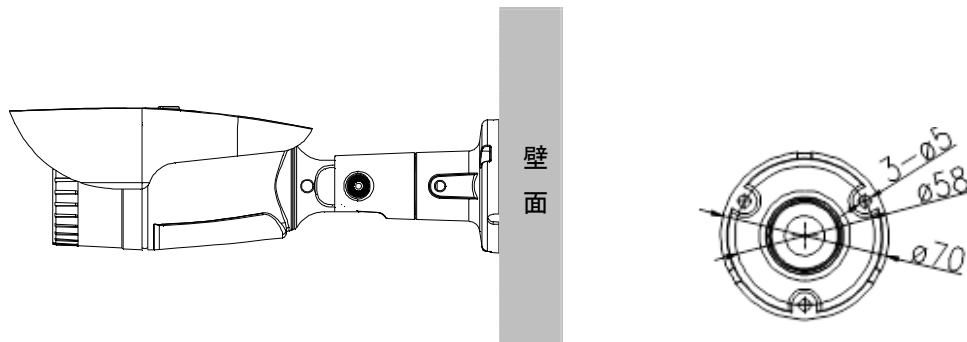
② 電源別送の場合

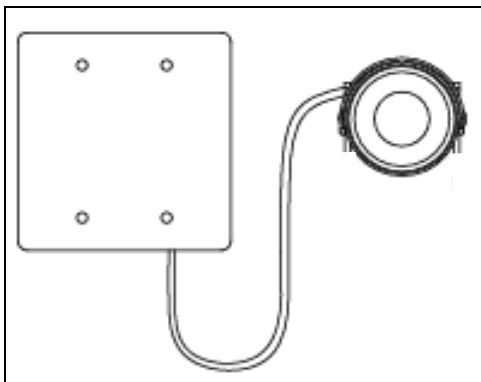
[HD-TVI 映像信号端子/電源重畳端子（BNC）]に同軸ケーブルを接続します。同軸ケーブルからは映像信号（HD-TVI）が出力されますので、レコーダー経由（HDMI ケーブル）でモニターに接続して下さい。

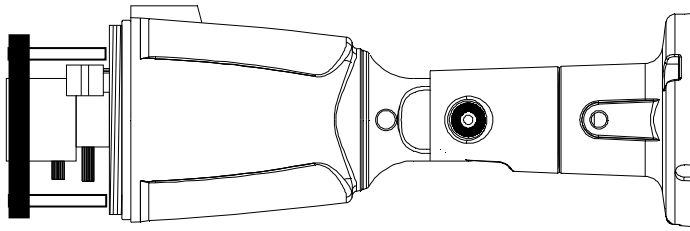
[電源端子]には、DC12V 電源を接続してください。　（※推奨カメラ電源アダプター：SPA-110）

【使用上のご注意】

・電源重畳と電源別送とは併用しないでください。故障の原因となります。

４－２．設置

１）設置方法

本体ブラケット部分の取付面にある３箇所の穴を使用して、確実に固定してください。
取付ビスは最低 30mm、壁面、又は、天井に埋め込んで下さい。
ビス穴が浅すぎると、機器の落下につながる恐れがあります。
隠ぺいで配線する場合には、壁面の開口跡にコーキングなどの防水措置を確実に行ってください。
製品に付属の六角レンチを用いて、カメラの角度を調整します。
本体ブラケット部分のビス４箇所を緩め、カメラの方向を決定します。
緩める時は少しずつ緩めるようにしてください。カメラ部分が外れる恐れがあります。
調整が終了したら、六角レンチで確実に固定してください。

２）配線処理について

本製品のケーブルは、電源・映像共にコネクターで接続します。
屋外にて、コネクターと配線のジョイントを行うには、ボックス等を設置し、その内部で接続してください。
屋外用の電工ボックス（角型・２ヶ用）程度のものであれば、ケーブルの余長分も収納可能です。

3）画角、ピントの調整

⑴サンシェードを本体から取り外します。

⑵フロントカバーを反時計回りに回し、本体から取り外します。

⑶画角調整用のロックピンを緩め、左右に回して適切な画角を決定します。
決定したら、ロックピンを締めて固定します。

⑷⑶と同様の手順でピント調整を行います。

※調整時、レンズ面に触れたり傷を付けないよう、ご注意ください。

【参考】

・ピントの調整は周囲が暗いときに行うことをお薦めします。周囲が暗いとき、ピントが合っているように見える範囲が狭くなるので、より正確にピントを合わせることができます。
周囲が明るいときにピント調整を行う場合、市販の ND フィルターをレンズ前面にかざして調整することで、同様の効果を得ることができます。

⑸調整が終了したら、フロントカバーを最後まで確実に閉めます。
ここが緩んでいると浸水の原因となり、機器の故障につながります。ご注意ください。

⑹⑴と逆の手順でサンシェードを装着して、調整作業は終了です。

【使用上のご注意】

・本体内部の乾燥剤シートは結露対策用の物ですので、捨てたりしないようお願いします。
・調整時カバーを開けている間にも乾燥剤は吸湿しますので、ピント調整が終了したら速やかに、カバーを閉めてください。

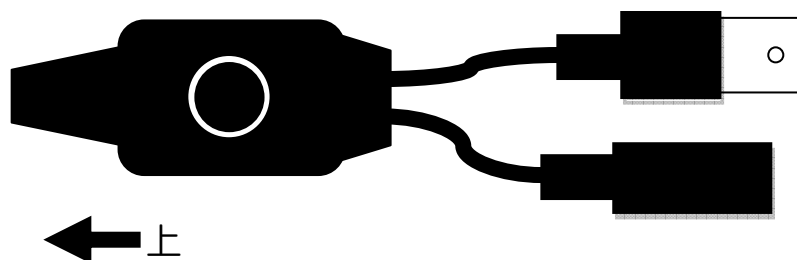
5．OSD メニュー

5－1．OSD メニューの起動/ボタン操作

OSD メニューはケーブルにある[OSD メニュー操作ボタン]のボタンを押すと表示されます。

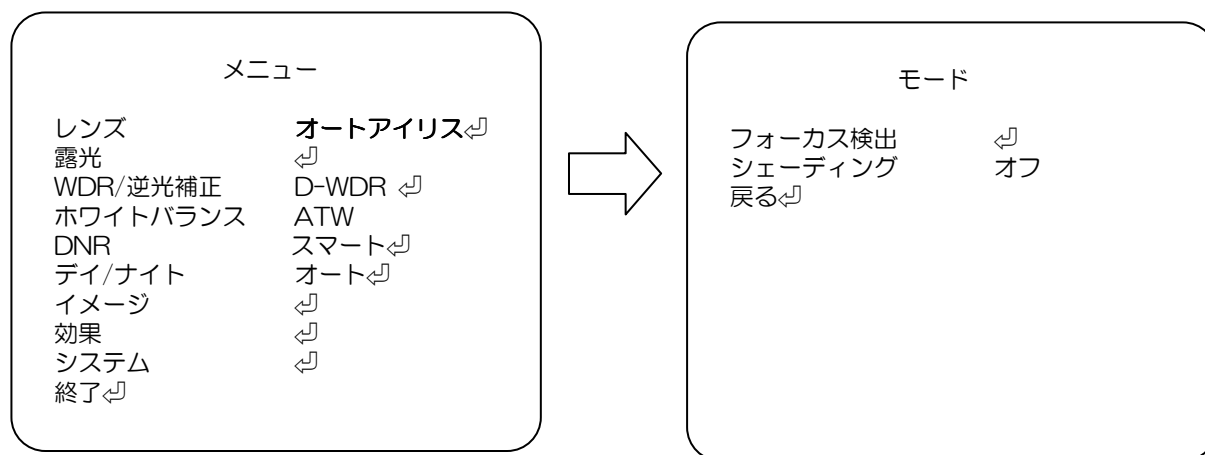
OSD メニューには、現在の設定状態が表示されます。

[OSD メニュー操作ボタン]の操作方法はカメラに繋がっている方を上として、上下左右に倒すことで、その方向へ入力ができます。

どこにも倒さず、ボタンを押すと[ENTER]となります。

５－２．OSD メニュー一覧

OSD メニュー項目は、以下の通りです。
OSD メニューはカーソルを合わせ、左/右を入力することでそれぞれの画面を表示します。
メニュー画面

設定項目	内容	参照ページ
レンズ	絞りの自動/手動の選択と詳細設定	17 ページ
露光	輝度、シャッタースピード、感度アップ、AGC 利得調整	18 ページ
WDR/逆光補正	ハイライト補正、逆光補正、D-WDR	19 ページ
ホワイトバランス	ホワイトバランスの方式を選択と調整	21 ページ
DNR	ノイズリダクションの選択	23 ページ
デイ/ナイト	自動切り替え、白黒/カラーの選択	24 ページ
イメージ	画質調整とミラー反転、フリップ動作の選択	25 ページ
効果	モーション検出、プライバシー設定、電子ズーム フォグ緩和機能設定	26 ページ
システム	カメラの初期化、出力解像度、フレームレート等の設定	29 ページ
終了⏎	メニュー画面終了、設定を保存	30 ページ

例えばメニューの［レンズ］項目を選択してください。この場合[オートアイリス]⏎のように後ろに”⏎”マークのある項目は、詳細設定用サブメニューがあります。これらの項目は[ENTER]ボタンを押してサブメニュー画面を表示し、[UP],[DOWN],[LEFT],[RIGHT]ボタンで詳細設定をします。
[戻る]⏎を選択し[ENTER]ボタンで一つ前の画面に戻ります。

５－３．OSD メニュー項目と初期値一覧

OSD メニューの設定項目、設定値、初期値は、以下の通りです

出荷時設定（カメラ初期化）を実行した場合、各設定値は初期値に戻ります。

OSD メニュー項目	設定項目	設定値	太字の値は、サブメニュー項目の初期値を示す			初期値
レンズ	**オートアイリス**	フォーカス検出	フォーカス調整時使用。調整用棒グラフを表示、			**オートアイリス**
		シェーディング	オフ			
			オン	レベル	0-100% **(100)**	
	マニュアル	フォーカス検出	フォーカス調整時使用。調整用棒グラフを表示、			
		シェーディング	オフ			
			オン	レベル	0-100% **(100)**	
露光	輝度	1-20 **(8)**				**8**
	シャッタースピード	**フリッカレス**				**フリッカレス**
		オート				
		マニュアル	1/30,1/60,1/120,1/240,1/500,1/1000,1/2000,1/4000,1/8000, 1/16000,1/30000			
	感度アップ	**オフ**/x2/x4/x8/x16/x32				**オフ**
	AGC MAX	0-20 **(18)**				**18**
WDR/逆光補正	**D-WDR**	レベル	**ミドル**/ハイ/オフ/ロー			**D－WDR**
	逆光補正	水平位置	0-20 **(5)**			
		垂直位置	0-20 **(5)**			
		水平サイズ	0-20 **(8)**			
		垂直サイズ	0-20 **(8)**			
	ハイライト補正	レベル	0-20 **(10)**			
		モード	**終日**/ナイト			
	オフ					
ホワイトバランス	**AWB**					**AWB**
	ATW					
	プッシュロック					
	マニュアル	色温度	**ミドル**/ハイ/ロー			
		赤レベル	0-20 **(10)**			
		青レベル	0-20 **(10)**			
DNR	**スマート**	レベル	**ミドル**/ハイ/ロー			**スマート**
	オン	レベル	**ミドル**/ハイ/ロー			
	オフ					
デイ/ナイト	**オート**	しきい値	0-20 **(12)**			**オート**
		マージン	0-20 **(9)**			
		ディレータイム	**ロー**/ミドル/ハイ			
		赤外線オプティマイザ	0-20 **(10)**			
		カラーバースト	**オフ**/オン			
	カラー					
	B/W	赤外線オプティマイザ	0-20 **(10)**			
		カラーバースト	**オフ**/オン			
イメージ	シャープネス	0-10 **(4)**				**6**
	彩度	0-20 **(10)**				**10**
	ガンマ	**0.55**/0.6/0.65/0.45/0.5				**0. 55**
	ミラー	**オフ**/オン				**オフ**
	フリップ	**オフ**/オン				**オフ**
	黒レベル	0-20 **(10)**				**10**

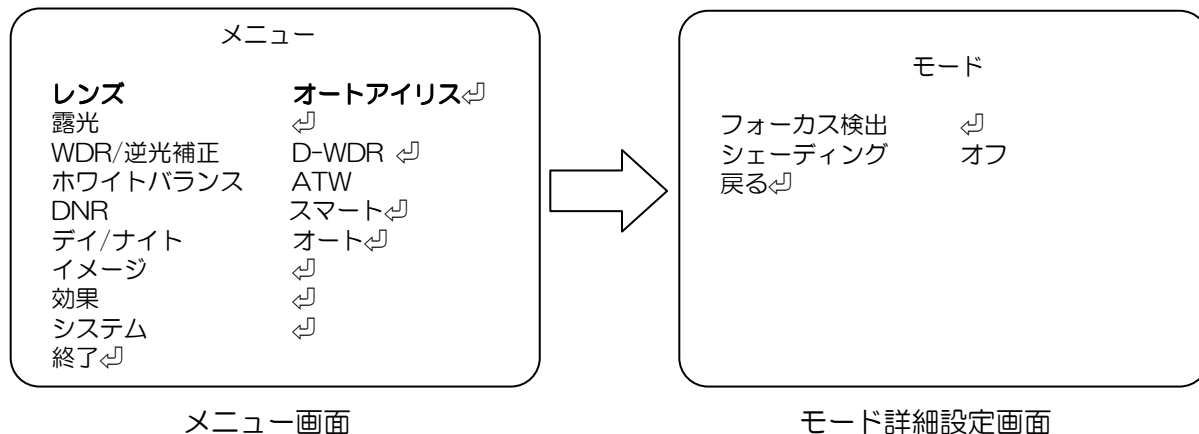
続き

OSD メニュー項目	設定項目	設定値	太字の値は、サブメニュー項目の初期値を示す				初期値
効果	モーション	**オフ**					**オフ**
		オン	検出表示	**オフ**			
				オン	エリア選択	**1**/2/3/4	
					表示/非表示	**オン**/オフ	
					エリアカラー	0/1/**2**/3/4/5/6	
					水平位置	0-60 **(4)**	
					垂直位置	0-40 **(3)**	
					水平サイズ	0-60 **(25)**	
					垂直サイズ	0-40 **(14)**	
			感度	0-20 **(10)**			
	プライバシー	**オフ**					**オフ**
		オン	エリア選択	1-16 **(1)**			
			表示/非表示	**オン**/オフ			
			水平位置	0-60 **(9)**			
			垂直位置	0-40 **(4)**			
			水平サイズ	0-40 **(5)**			
			垂直サイズ	0-40 **(5)**			
			Y レベル	0-20 **(4)**			
			CR レベル	0-20 **(7)**			
			CB レベル	0-20 **(16)**			
	電子ズーム	**1.0X**～8.0X					**1．0X**
	フォグ緩和機能	**オフ**					**オフ**
		オン	モード	**オート**/マニュアル			
			レベル	**ミドル**/ハイ/ロー			
システム	HDTVI 出力	**1080P/720P**					**1080P**
	フレームレート	**30 FPS**/25 FPS					**30 FPS**
	アナログ出力	**NTSC**/PAL					**NTSC**
	DVR	DVR	**3**/1/2				**3**
		輝度	[露光]の項目と同じ設定				
		シャープネス	[イメージ]の項目と同じ設定				
		ガンマ	[イメージ]の項目と同じ設定				
		黒レベル	[イメージ]の項目と同じ設定				
	ケーブル長	**0-200M**/>200M					**0-200M**
	カラーバー	**オフ**/オン					**オフ**
	言語	**日本語**/ENGLISH/中国(繁)/中国(簡)					**日本語**
	FW	ファームウエア情報を表示					-
	カメラ初期化	**NO**					**NO**
		YES					
終了							

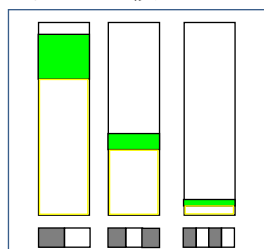
5－4. OSD メニュー設定

①レンズ

レンズのオートアイリスを設定します。
OSD メニュー画面が表示されたら、[UP]/[DOWN]ボタンで”レンズ”に合わせ、
[LEFT]/[RIGHT]ボタンで”オートアイリス”、”マニュアル”を選択します。
”オートアイリス”の場合、[ENTER] ボタンを押して、詳細設定をします。
必要な項目を選択して[LEFT]/[RIGHT]ボタンで設定値を選びます。

メニュー画面　　　モード詳細設定画面

使用するレンズに応じて下記を選択します。
”オートアイリス”：DC オートアイリスレンズを使う場合に設定します。
”マニュアル”：マニュアルレンズとの組合せで使う場合に設定します。

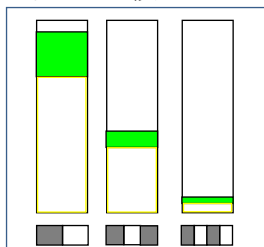
*”オートアイリス”

-フォーカス検出

フォーカスの調整に使うことができます。
被写体の粗密を３段階で検出し緑色の縦棒グラフで表示します。
フォーカス調整で合焦すると黄色枠の縦棒グラフが検出された緑色の縦棒グラフほぼ一致します。
[ENTER]を押すとモード詳細設定画面に戻ります。

-シェーディング

レンズのシェーディングを補正します。
(設定値：0～100%)

*”マニュアル”

-フォーカス検出

フォーカスの調整に使うことができます。
被写体の粗密を３段階で検出し緑色の縦棒グラフで表示します。
フォーカス調整で合焦すると黄色枠の縦棒グラフが検出された緑色の縦棒グラフほぼ一致します。
[ENTER]を押すとモード詳細設定画面に戻ります。

-シェーディング

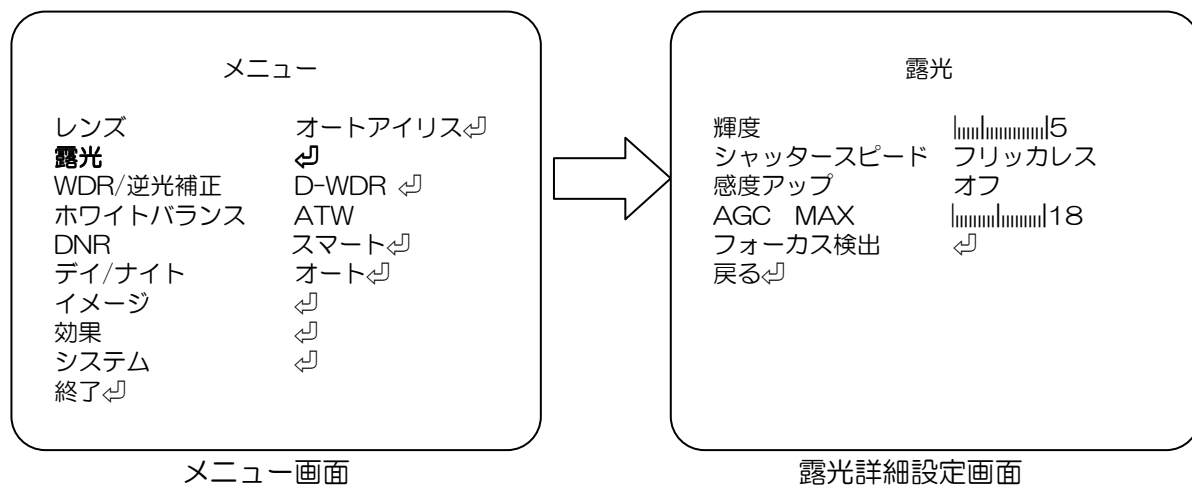
レンズのシェーディングを補正します。
(設定値：0～100%)

【参考】
本機は、Video オートアイリスレンズには対応しておりません。

②露光

映像の明るさとシャッタースピードを設定します。

・OSD メニュー画面が表示されたら、[UP]/[DOWN]ボタンで、”露光”に合わせ[ENTER]ボタンを押して詳細設定画面にします。
・必要な項目を選択して[LEFT]/[RIGHT]ボタンで設定値を選びます。

メニュー画面　　露光詳細設定画面

-輝度

映像の明るさを調整します。

（設定値：0～20）

-シャッタースピード

シャッターモードを[LEFT]/[RIGHT]ボタンで選び調整します。

・“フリッカレス”：フリッカーの発生を低減します。
・“オート”：明るさに応じて自動的にシャッタースピードを設定します。
・“マニュアル”：[LEFT]/[RIGHT]ボタンでボタンを押しシャッタースピードを切り替えます。
（設定値：1/30, 1/60, 1/120, 1/240, 1/500, 1/1000, 1/2000, 1/4000, 1/8000, 1/16000, 1/30000）

-感度アップ

周囲が暗くなった時に光量の変化を自動的に検出して鮮明な画像を維持するように機能します。

（設定値：オフ/ x2/ x4/ x8/ x16/ x32）

-AGC　MAX

暗いところでの撮影時、自動的に感度を上げます。

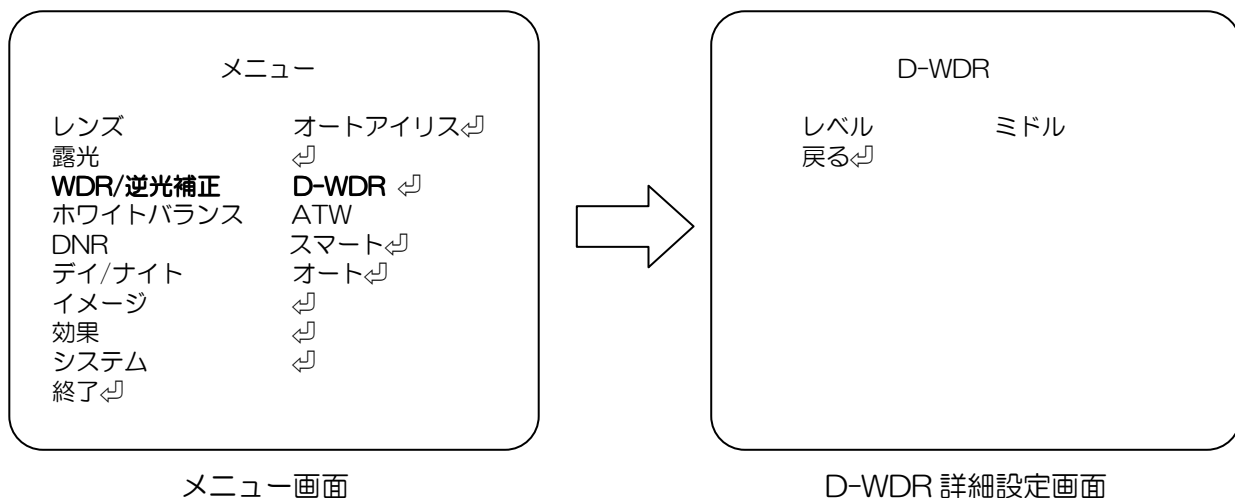
設定値を大きくするほど暗い画面を明るく出来ます。ただし、大きくするとノイズも増加します。

（設定値：0～20）

③WDR/逆光補正

WDR（ワイドダイナミックレンジ）機能、逆光補正、ハイライト補正を設定します。

- OSD メニュー画面が表示されたら、[UP]/[DOWN]ボタンで、” WDR/逆光補正”に合わせ [LEFT]/[RIGHT]ボタンで設定項目を選びます。
- 設定項目の画面を表示させ、[UP]/[DOWN]/[LEFT]/[RIGHT]ボタンで詳細設定をします。

メニュー画面　　D-WDR 詳細設定画面

画像補正機能を選択します。

”D-WDR”：デジタルワイドダイナミックレンジを使用します。
”逆光補正”：逆光補正を使用します。
”ハイライト補正”：ハイライト補正を使用します。
”オフ”：補正機能を使用しません。

*”D-WDR”

明暗差がある場所で使用する場合、明暗領域の両方をデジタル処理にて見やすい映像になります。

-レベル

撮像環境によりダイナミックレンジのレベルを選択。

(設定値：ロー/ミドル/ハイ/オフ)

*”逆光補正”

逆光となる位置とエリアを設定し逆光による撮像対象への影響を低減します

-水平位置

設定エリアの水平位置を[LEFT]/[RIGHT]ボタンで設定します。

数値が大きい程画面右側になります。

(設定値：0～20)

-垂直位置

設定エリアの垂直位置を[LEFT]/[RIGHT]ボタンで設定します。

数値が大きい程画面下側になります。

(設定値：0～20)

-水平サイズ

設定エリアの水平サイズ（横幅）を設定します。

値が大きい程サイズが大きくなります。

(設定値：0～20)

-垂直サイズ

設定エリアの垂直サイズ（縦幅）を設定します。

値が大きい程サイズが大きくなります。

(設定値：0～20)

*”ハイライト補正”

強い光の部分をマスクし、撮像画面全体が暗くなる現象を抑圧させる機能が働きます。

-レベル

抑圧レベルを設定します。数値が大きい程マスクされる部分が絞られます

（設定値：0～20）

-モード

動作時間を選択します。

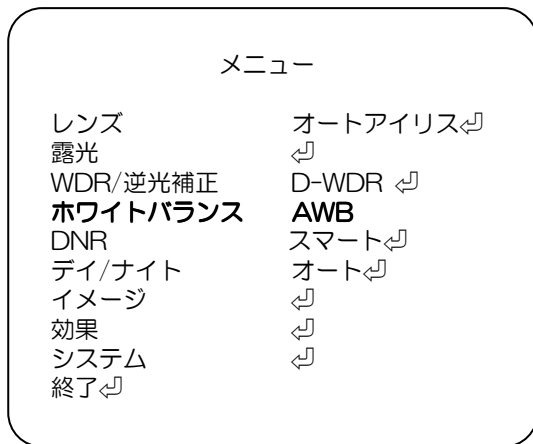
（設定値：終日/ナイト）

④ホワイトバランス

ホワイトバランスを調整（画面の色調整）します。

・OSD メニュー画面が表示されたら、[UP]/[DOWN]ボタンで、”ホワイトバランス”に合わせ [LEFT]/[RIGHT]ボタンを押して、調整方法を選択します。

メニュー

レンズ	オートアイリス⏎
露光	⏎
WDR/逆光補正	D-WDR ⏎
ホワイトバランス	**AWB**
DNR	スマート⏎
デイ/ナイト	オート⏎
イメージ	⏎
効果	⏎
システム	⏎
終了⏎	

メニュー画面

使用する環境に応じて選択します。

”AWB”：自動でホワイトバランスを調整します。

”ATW”：ホワイトバランスを自動で追従します。

”プッシュロック”：動作環境下で白を設定し、固定します。

”マニュアル”：マニュアルでホワイトバランスを設定します。

*”AWB”　（Auto White Balance：自動ホワイトバランス）
各環境で自動的にホワイトバランスを調整します。

*”ATW”　（Auto Tracking White Balance ホワイトバランス自動追尾）
色温度が追従範囲の中でホワイトバランスを調整します。

*”プッシュロック”
使用環境にホワイトバランスを固定します。[ENTER]ボタンを押すと“調整中...　”のメッセージが表示されます。設定に数秒かかり、設定が完了時“OK“のメッセージが表示されメニュー画面に戻ります。
最適な設定を行うために、お使いの環境でカメラを白紙に向け画面全体に写し、[ENTER]ボタンを押して設定します。
環境が変化した場合、再度同じ方法で調整してください。

【参考】

以下のような環境でホワイトバランスが完全に調整できない場合、

“プッシュロック”を使用してください。

- 色温度が非常に高い環境の場合
- 暗闇に囲まれている環境の場合
- 常に光が変わるような蛍光灯環境の場合
- 特定の色にかたよっている環境の場合

*”マニュアル”

マニュアルは、色温度と赤レベル、青レベルの値を手動で増減する事により、撮影環境に合わせた最適な調整が可能です。

-色温度

撮影環境の色温度色温度に合わせて設定します。

(設定値：ロー/ミドル/ハイ)

-赤レベル

調整値を高く設定すると赤が強くなります。

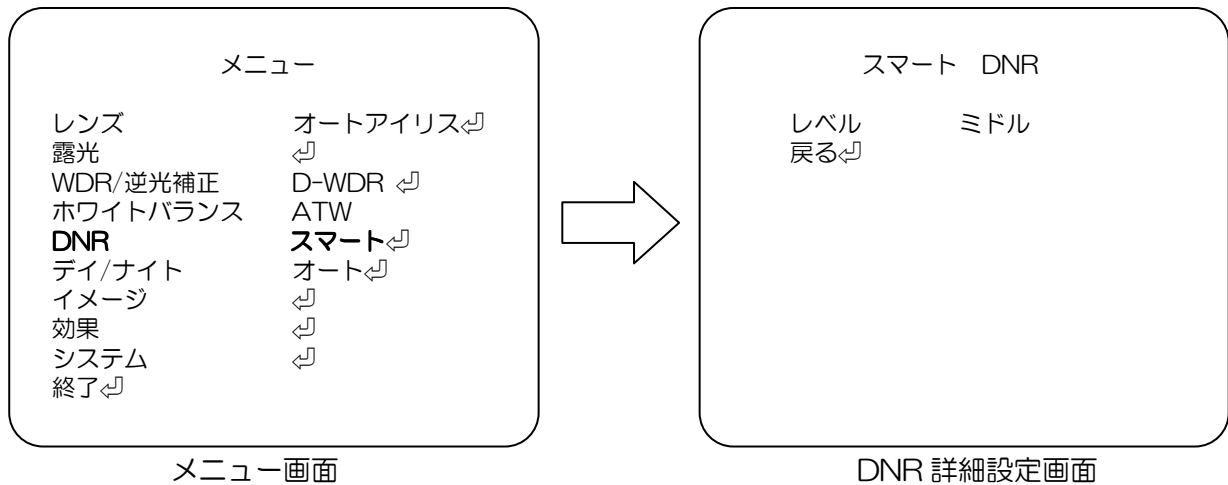
(設定値：ロー/ミドル/ハイ)

-青レベル

調整値を高く設定すると青が強くなります。

(設定値：ロー/ミドル/ハイ)

⑤DNR
DNR（デジタルノイズリダクション）を設定します。
・OSD メニュー画面が表示されたら、[UP]/[DOWN]ボタンで、”DNR”に合わせ、[LEFT]/[RIGHT]ボタンで”スマート”、”オフ”、”オン”を選択します。
[ENTER]ボタンを押して選択して[LEFT]/[RIGHT]ボタンで設定値を選びます。

メニュー画面　　DNR 詳細設定画面

”スマート”：DNR の強弱を自動的に調整します。
”オフ”：DNR をオフします。
”オン”：DNR を固定で撮影します。

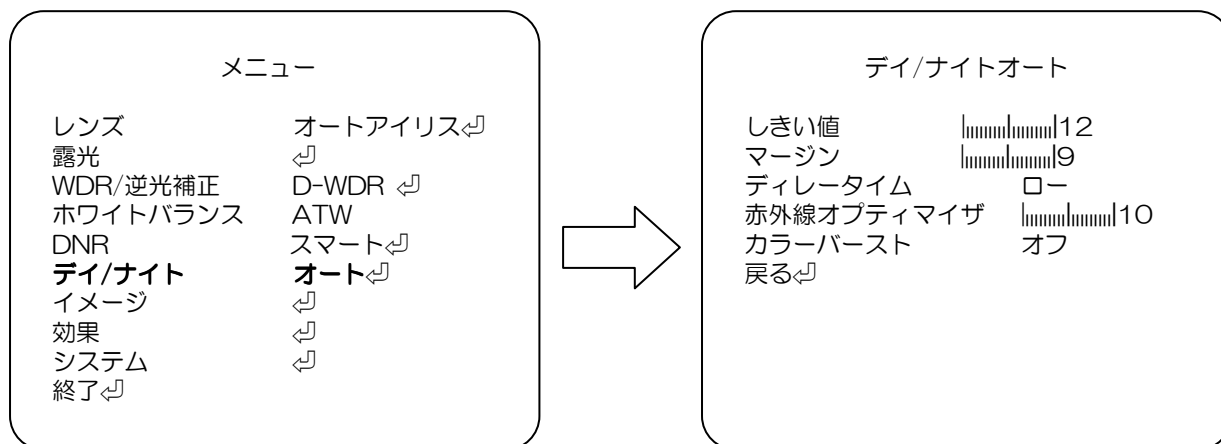
*”スマート”
撮像画質を判断し、DNR の強弱を自動的に調整します。
-レベル
DNR の上限を設定します。
（設定値：ロー/ミドル/ハイ）

*”オフ”
DNR をオフします。

*”オン”
DNR の強弱を設定します。
-レベル
DNR の上限を設定します。
（設定値：ロー/ミドル/ハイ）

⑥デイ/ナイト

デイ/ナイト設定をします

- OSD メニュー画面が表示されたら、[UP]/[DOWN]ボタンで"デイ/ナイト"に合わせ、[LEFT]/[RIGHT]ボタンで"オート"、"カラー"、"B/W" を選択します。
- 必要な項目を選択して[LEFT]/[RIGHT]ボタンで設定値を選びます。

メニュー画面　　　　デイ/ナイト詳細設定画面

"オート"：映像の明るさで自動的にデイ/ナイトの切り替えをします。
"カラー"：明るさに関係なくカラー映像になります。
"B/W"：明るさに関係なく白黒（B/W）映像になります。

*"オート"

映像の明るさを判定して、自動的にデイ/ナイトの切り替えをします。

-しきい値
デイ/ナイトの切り替え照度のしきい値を設定します。
(設定値：0～20)

-マージン
デイ→ナイトとナイト→デイの切り替え照度の差を設定します。
(設定値：0～20)

-ディレータイム
デイ/ナイトの切り替え判定を受けてから、切り替えを実行するまでの時間を設定します。
(設定値：ロー/ミドル/ハイ)

-赤外線オプティマイザ
ナイト時の映像の補正機能の強弱を設定します。
(設定値：0～20)

-カラーバースト
ナイト時のカラーバースト有無を設定します。
(設定値：オフ/オン)

*"カラー"

カラーで撮影します。

*"B/W"

ナイトモードで撮影します。

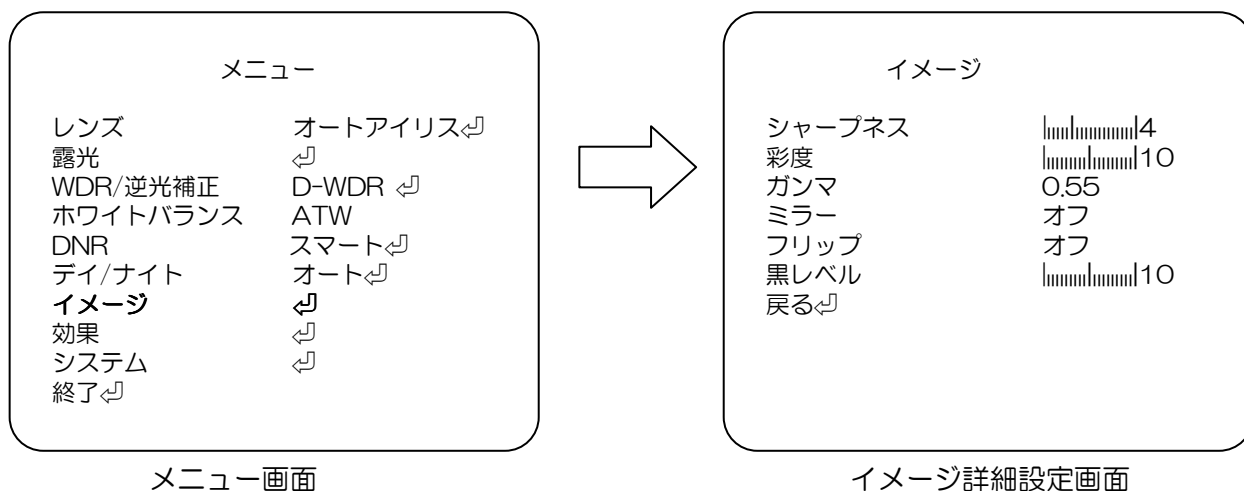
-赤外線オプティマイザ
ナイト時の映像の補正機能の強弱を設定します。
(設定値：0～20)

-カラーバースト
ナイト時のカラーバースト有無を設定します。
(設定値：オフ/オン)

⑦イメージ

イメージ（画像）設定をします。

・OSD メニュー画面が表示されたら、[UP]/[DOWN]ボタンで"イメージ"に合わせ、[ENTER]ボタンを押して、詳細設定をします。
・必要な項目を選択して、[LEFT]/[RIGHT]ボタンで設定値を選びます。

メニュー画面　　イメージ詳細設定画面

*"シャープネス"
シャープネスを設定します。
(設定値：0～20)

"彩度"
色の彩度の設定をします。
(設定値：0～20)

"ガンマ"
ガンマを設定します。
(設定値：0.45/0.5/0.55/0.6/0.65)

"ミラー"
映像の左右反転を設定します。
(設定値：オン/オフ)

"フリップ"
映像の上下反転を設定します。
(設定値：オン/オフ)

"黒レベル"
映像全体を明るくします。全体に暗い環境で使うと画面が明るくなります。
(設定値：0～20)

⑧効果

プライバシー設定、電子ズーム、フォグ緩和機能を設定します。

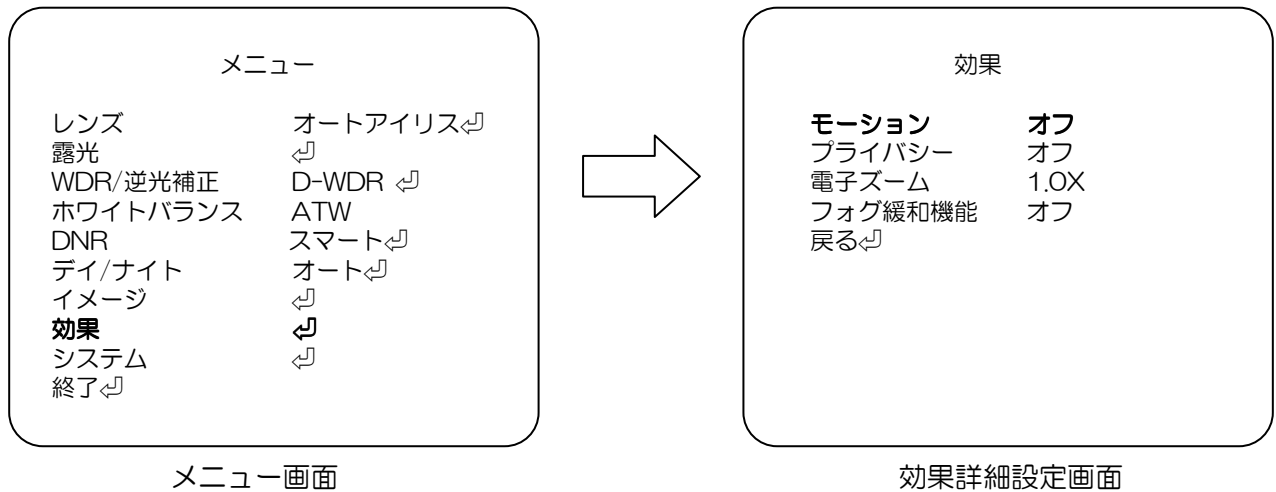
- OSD メニュー画面が表示されたら、[UP]/[DOWN]ボタンで”効果”に合わせ、[ENTER]ボタンを押して、詳細設定をします
- 必要な項目を選択して、[LEFT]/[RIGHT]ボタンで設定値を選びます。

メニュー

レンズ	オートアイリス⏎
露光	⏎
WDR/逆光補正	D-WDR ⏎
ホワイトバランス	ATW
DNR	スマート⏎
デイ/ナイト	オート⏎
イメージ	⏎
効果	**⏎**
システム	⏎
終了⏎	

メニュー画面

効果

モーション	**オフ**
プライバシー	オフ
電子ズーム	1.0X
フォグ緩和機能	オフ
戻る⏎	

効果詳細設定画面

”モーション”：動きを検出します。
”プライバシー”：映像の一部をマスクする時に設定します。
”電子ズーム”：電子ズームを設定します。
”フォグ緩和機能”　：フォグ緩和機能を設定します。

*”モーション”

監視している映像で変化がある部分を検出して、監視画面に赤枠で表示します。
効果詳細設定画面が表示されたら、[UP]/[DOWN]ボタンで”モーション”に合わせ、
[LEFT]/[RIGHT]ボタンで”オン” を選択し[ENTER]を押しモーション詳細画面を表示させせます。
モーション詳細画面でモーション検出表示の“オン”、“オフ”および検出感度を設定します。

-検出表示

監視画面に検出範囲と検出された箇所を表示する機能です。
(設定値：オン/オフ)
“オン”に設定し[ENTER]を押すと検出範囲の位置や大きさを設定するモーションエリア詳細設定画面になります。

*モーションエリアの詳細設定

-エリア選択

[UP]/[DOWN]ボタンで、“エリア選択”に合わせ、[LEFT]/[RIGHT]ボタンを押して、エリアを選択します。
(設定値：1/2/3/4)

-表示/非表示

選択されたエリアの表示、非表示を設定します。
非表示にすると、モーション検出の表示が出なくなります。
(設定値：オン/オフ)

-エリアカラー

検出エリア以外を白色で表示します。
設定値が大きいと白色の透過性が無くなり、映像が見えなくなります。
(設定値：1/2/3/4/5/6)

モーションエリア

エリア選択	1
表示/非表示	オン
エリアカラー	2
水平位置	4
垂直位置	3
水平サイズ	25
垂直サイズ	14
戻る⏎	

モーション詳細設定画面

-水平位置
選択されたエリアの水平位置を[LEFT]/[RIGHT]ボタンで設定します。
数値が大きい程画面右側になります。
（設定値：0～60）

-垂直位置
選択されたエリアの垂直位置を[LEFT]/[RIGHT]ボタンで設定します。
数値が大きい程画面下側になります。
（設定値：　0～40）

-水平サイズ
選択されたエリアの水平サイズ（横幅）を設定します。
値が大きい程サイズが大きくなります。
（設定値：0～60）

-垂直サイズ
選択されたエリアの垂直サイズ（縦幅）を設定します。
値が大きい程サイズが大きくなります。
（設定値：0～40）

-感度
モーション検出感度を設定します。[UP]/[DOWN]ボタンで感度を選択し、
[LEFT]/[RIGHT]ボタンで設定を変更します。設定値が高いと大きな変化のみを感知します。

*"プライバシー"
カメラを設置した後、映像として監視しないエリアを設定します。
（設定値：オン/オフ）
"オン"に設定し[ENTER]を押すと監視しない範囲を設定するプライバシー詳細設定画面になります。

*プライバシーの詳細設定

-エリア選択
エリアを選択します。
（設定値：1～16）

-表示/非表示
選択されたエリアの表示、非表示を設定します。
（設定値：1～16）

-水平位置
選択されたエリアの水平位置を
[LEFT]/[RIGHT]ボタンで設定します。
数値が大きい程画面右側になります。
（設定値：0～60）

-垂直位置
選択されたエリアの垂直位置を
[LEFT]/[RIGHT]ボタンで設定します。
数値が大きい程画面下側になります。
（設定値：0～40）

-水平サイズ
選択されたエリアの水平サイズ（横幅）を設定します。
値が大きい程サイズが大きくなります。
（設定値：0～40）

-垂直サイズ
選択されたエリアの垂直サイズ（縦幅）を設定します。
値が大きい程サイズが大きくなります。
（設定値：0～40）

プライバシー

エリア選択	1
表示/非表示	オフ
水平位置	9
垂直位置	4
水平サイズ	5
垂直サイズ	5
Yレベル	4
CRレベル	7
CBレベル	16
戻る	

プライバシー詳細設定画面

-Y レベル
選択されたエリアの明るさを設定します。
値が大きい程白くなります。
（設定値：0〜20）
-CR レベル
選択されたエリアの赤い色を設定します。
値が大きい程赤くなります。
（設定値：0〜20）
-CB レベル
選択されたエリアの青い色を設定します。
値が大きい程青くなります。
（設定値：0〜20）

*”電子ズーム”
電子ズームの倍率を設定します。
（設定値：1.0〜8.0）

*”フォグ緩和機能”
コントラストの設定により霧や霞がかかった時により見やすい映像になります。
（設定値：オン/オフ）
オンの状態で[ENER]ボタンを押すとフォグ緩和機能詳細設定画面になります。
[UP]/[DOWN]ボタンで項目を選び[LEFT]/[RIGHT]ボタンで詳細設定します。

*フォグ緩和機能詳細設定
-モード
補正機能の動作方法を設定します。
（設定値：オート/マニュアル）
-レベル
補正機能の強弱を設定します。
（設定値：ロー/ミドル/ハイ）

⑨システム

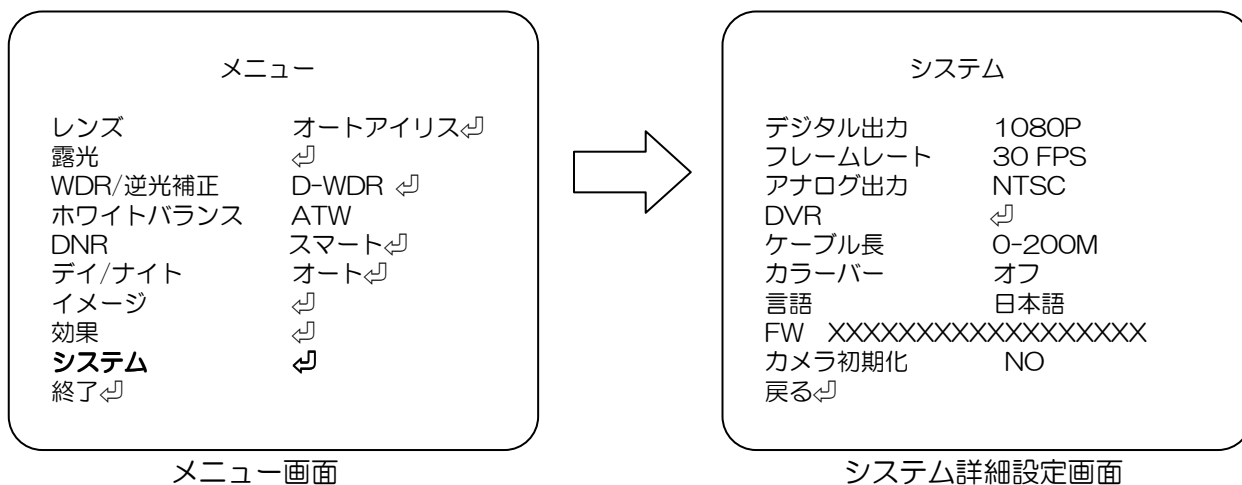
カメラ初期化や HD-TVI 出力の解像度選択ができます。

・OSD メニュー画面が表示されたら、[UP]/[DOWN]ボタンで”システム”に合わせ、[ENTER]ボタンでシステム詳細画面にします。

メニュー	
レンズ	オートアイリス⏎
露光	⏎
WDR/逆光補正	D-WDR ⏎
ホワイトバランス	ATW
DNR	スマート⏎
デイ/ナイト	オート⏎
イメージ	⏎
効果	⏎
システム	**⏎**
終了⏎	

メニュー画面

システム	
デジタル出力	1080P
フレームレート	30 FPS
アナログ出力	NTSC
DVR	⏎
ケーブル長	0-200M
カラーバー	オフ
言語	日本語
FW XXXXXXXXXXXXXXXXXX	
カメラ初期化	NO
戻る⏎	

システム詳細設定画面

-デジタル出力
HD-TVI 出力の解像度を選択します。
（設定値：1080P/720P）

-フレームレート
HD-TVI 出力のフレームレートを選択します。
（設定値：25 FPS/30 FPS）

-アナログ出力
アナログ出力の信号方式を選択します。
（設定値：NTSC/PAL）

-DVR
[ENTER]ボタンで、詳細設定をします。
DVR の詳細設定をします。

-DVR
DVR の種類の選択をします。
（設定値：1/2/3）

-輝度/シャープネス/ガンマ/黒レベル
この設定値は、上記にある設定と連動しています。

-ケーブル長
ケーブルの伝送距離を設定します。
（設定値：0-200M/<200M）

-カラーバー
カラーバーを表示させます。
（設定値：オン/オフ）

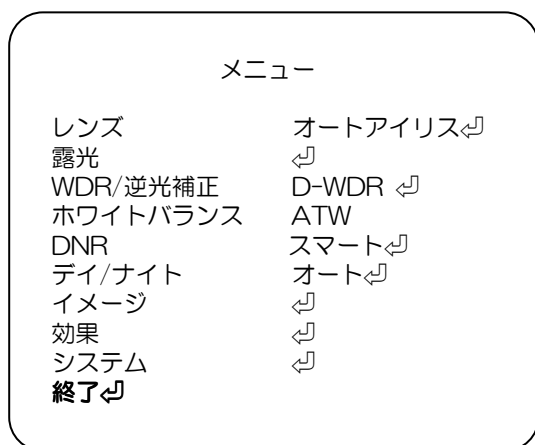
-言語
言語を設定します。
（設定値：日本語/英語/中国語）

-FW
ファームウエア情報を表示します。

-カメラ初期化
カメラの初期化をします。
（設定値：YES/NO）
“YES”で[ENTER]ボタンを押します。
カメラ初期化 OK”表示後、システム詳細設定画面に戻ります。

⑩終了

・OSD メニュー画面での設定終了後、[UP]/[DOWN]ボタンで”終了⏎”に合わせ、[ENTER]ボタンで終了します。

メニュー	
レンズ	オートアイリス⏎
露光	⏎
WDR/逆光補正	D-WDR ⏎
ホワイトバランス	ATW
DNR	スマート⏎
デイ/ナイト	オート⏎
イメージ	⏎
効果	⏎
システム	⏎
終了⏎	

メニュー画面

6．故障かな？

修理をご依頼される前に、以下の表で症状をご確認ください。

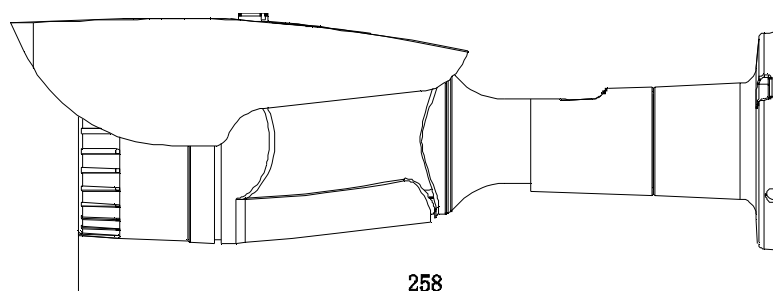
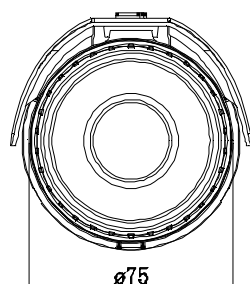
症状	調べる箇所・対策	参照ページ
映像が映らない。	同軸ケーブルが正しく接続されていますか？ →接続を確認してください。	10 ページ
映像が暗い。	“露光”→“輝度”の値が低くなっていませんか？ →適切な値に調整してください。	19 ページ
映像がちらつく。	電源周波数が 50Hz 地域にてちらつきが発生する場合、“シャッタースピード“を“フリッカーレス“に設定してください。	19 ページ
映像が白黒になる。	“デイ/ナイト”を“オート”にしている場合、暗い場所では自動的に白黒撮影に切り換ります。 白黒撮影を行いたくない場合、“デイ/ナイト”を“カラー”にして下さい。	25 ページ
色調がおかしい（赤味がかっている、青味がかっている)。	“ホワイトバランス”を設定しなおしてください。	22 ページ

7．仕様・外形寸法図

【仕様】

商品名	HD-TVI ハウジング一体型 IR カメラ
型式	SCL-T300IR
カメラ部	
撮像素子	1/3 型プログレッシブ CMOS センサー
有効画素数	約 200 万画素、1920（水平）×1080（垂直）
フレームレート	1920（水平）×1080（垂直） 30p、1280（水平）×720（垂直）30p
HD アナログ出力(HD-TVI)	1.0Vp-p 75Ω（BNC)
SD アナログ出力(NTSC)	1.0Vp-p 75Ω（BNC)
最低被写体照度	0lx (IR オン)
ホワイトバランス	ATW/AWB/プッシュロック/手動
デジタルノイズリダクション	ハイ/ミドル/ロー/オフ
画像補正	D-WDR/逆光補正/ハイライト補正/オフ
フォグ補正	オン/オフ
電子感度アップ	オフ/x2/x4/x8/x16/x32
電子シャッター	フリッカーレス/オート(1/25～1/30,000)/マニュアル(1/30～1/30,000)
電子ズーム	1.0x～8.0x(0.1 ステップ)
AGC	0～20
モーション検知	ON(4 箇所)/OFF
プライバシーマスク	ON(16 箇所)/OFF
デイナイト	オート/カラー/白黒/センサー
画像反転	オフ/上下反転/左右反転/上下左右反転
レンズ部	
焦点距離	2.8～12mm
最大口径比	F=1.2
IR-LED 到達距離	25m
商品名	ハウジング一体型カメラ

一般仕様	
防塵・防水規格	IP66 相当
電源	専用カメラ駆動ユニットより供給または DC12V （併用不可）
消費電力	8.2W （最大）
使用温度範囲	-10℃～+50℃
使用湿度範囲	20%～80%RH （結露なきこと）
外形寸法	φ75×D258 mm （サンシェード、突起部含まず）
質量	約 1,0kg
材質	アルミニウム
付属品	クイックインストレーションガイド、安全上のご注意、保証書、 取付用φ4x30mm タッピングネジ x3、アンカープラグ x3、六角レンチ テンプレートラベル

【外形寸法図】

単位：mm

【製品に関するお問い合わせ先】

セルコ株式会社　カスタマサポート室

E-mail：support@selco.ne.jp

TEL：075-501-0070（代表）　FAX：075-592-4275

セルコ株式会社

〒607-8326

京都市山科区川田御出町 14 番 3

TEL：075-501-0070（代表）　FAX：075-592-4275

AT-540-88